

# シンポジウム 2013

●社団法人東京建設業協会 都市機能更新研究会／法政大学デザイン工学部 陣内研究室

# 墨田・江東の 変遷と 今後のまちづくり の方向性

平成25年

日 時

3月21日木

15時～17時(14時30分開場)

会 場

家の光会館 7階大会議室  
新宿区市谷船河原町11

定 員

100名

参加無料

どなたでもご参加できます  
当日参加も可能

## プログラム

### 〈開会挨拶〉 荒川 豊彦氏

(東建 都市機能更新研究会 座長・鹿島建設㈱プリンシパルアーキテクト)

### 第1部 報告書発表

陣内 秀信氏(法政大学デザイン工学部建築学科教授)

根岸 博之氏(法政大学デザイン工学部建築学科 陣内研究室 研究員)

陣内 秀信氏



### 第2部 パネルディスカッション

テーマ：まちづくりと減災への近道はコミュニティー

東日本大震災を契機に防災・減災の意識がより高まり、防災まちづくり対策や地域コミュニティーの重要性を再認識されている。特に東京の東部地区（墨田・江東）は、幾多の河川氾濫や震災・戦災から復興し独自の文化を築きながら水の都市として発展してきた。第1部では、法政大学・陣内研究室による「水の都市墨田・江東」の歴史的な変遷を踏まえた報告書の発表と、第2部のパネルディスカッションでは本報告書を活用して東京の魅力あるまちづくりの方向性を探る。

## コーディネーター

## ● 西山 英勝氏 (株)日刊建設通信新聞社 会長

1944年東京都生まれ。横浜国立大学卒業後、68年に(株)日刊建設通信新聞社に入社、87年に取締役編集局長、99年社長。2009年6月より現職。

## パネリスト

### ● 陣内 秀信氏 (法政大学デザイン工学部建築学科教授)

1947年福岡県生まれ。73年からイタリア政府給費留学生としてヴェネツィア建築大学に留学。76年ユネスコのローマ・センターに留学。帰国後、83年、東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。東京大学工学部助手、法政大学工学建築学科助教授を経て現職。専門はイタリア建築・都市史。

### ● 岡本 博氏 (東建 都市機能更新研究会委員／岡建工事株副社長)

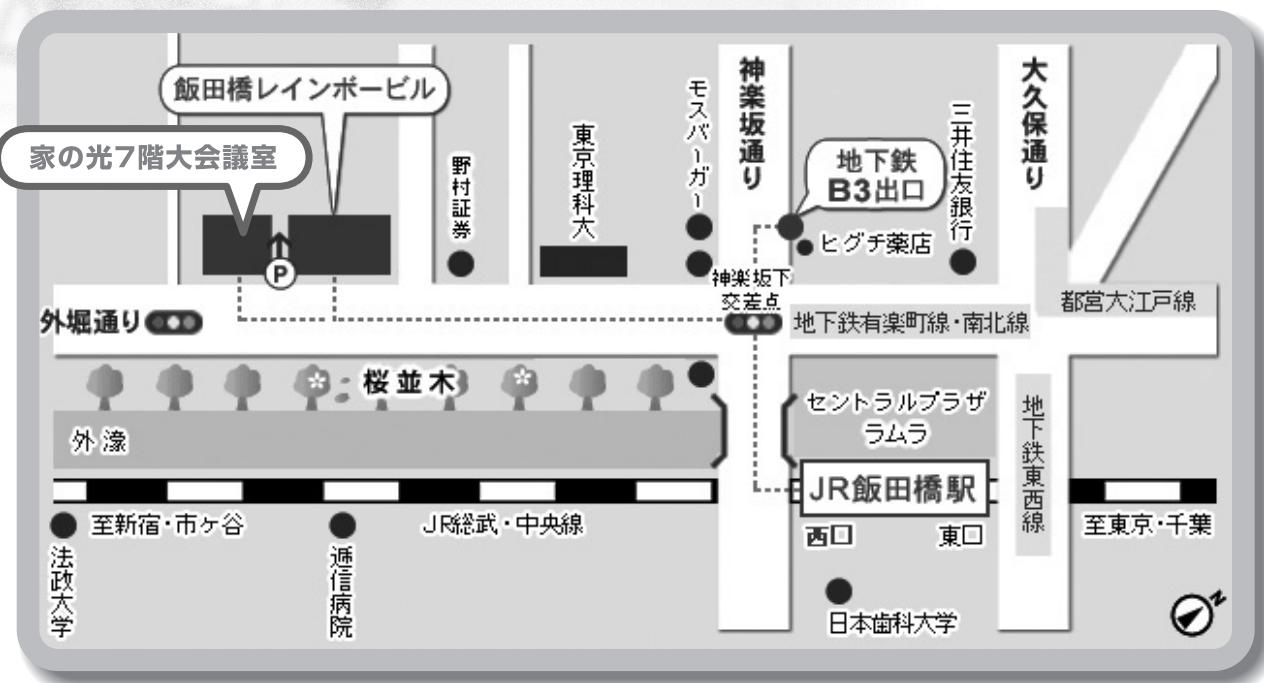
1959年東京都墨田区生まれ、現在地場の総合建設業、岡建工事株式会社の副社長を務める。今年は関東大震災から90年の節目にあたり、首都の減災を願い東京都慰靈堂の催しをボランティア企画中。都市機能更新研究会委員。

### ● 鈴木 伸子氏 (まちあるきライター)

東京生まれ。東京女子大学卒業後、雑誌「東京人」勤務。1997年より副編集長、2010年退社。都市、建築、鉄道、町歩きなどをテーマに執筆活動を行う。著書に『大人の東京散歩 昭和を探して』『東京はなぜ世界一の都市なのか』『グッとする鉄道』など。近著に『ひょうたんブック』(平凡社、共著)。

### ● 河上 俊郎氏 (前 墨田区都市計画部長)

1952年熊本県生まれ。東海大学卒業後1975年墨田区入庁。都市整備部長、新タワー観光推進担当部長、墨田区都市計画部長を歴任後2012年から総務部危機管理担当副参事として空き家対策に取り組む。



#### 住所

新宿区市谷船河原町11

#### アクセス

JR飯田橋駅西口または、地下鉄有楽町線・南北線・東西線・都営大江戸線飯田橋駅 B3出口より徒歩5分

#### お申込み方法

当協会ホームページよりお申込みいただけます。  
HP(<http://token.or.jp>)へアクセス → 【講習会案内】をクリック

・定員に達し次第お申込み終了とさせていただきますので、当日参加の際は、事前にお問い合わせください。

#### お問い合わせ

社団法人 東京建設業協会 広報研修課  
TEL : 03-3552-5656 <http://token.or.jp>